

しまねけん こ せいかつ かん じつたいちようさ ほごしやひよう 島根県子どもの生活に関する実態調査(保護者票)

ちょうさ もくてき がいよう 調査の目的・概要

- この調査は、小学校5年生・中学校2年生・高校2年生の児童生徒の保護者の方に、日頃のお子さんとの関わりや保護者ご自身のことなど家庭の状況をお聞きし、島根県の子どもたちの支援に役立てるために実施するものです。皆様からのご回答を今後の支援策の充実や改善につなげていきたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。

とらあつか データの取扱い

- このアンケートは、無記名で実施します。
- 結果の集計は統計的に処理しますので、個人や家庭が特定されることはありません。
- 回答の内容について、島根県や委託業者などから問い合わせることは一切ありません。

かいとう ご回答にあたってのご注意

- この調査は別添の依頼文に従い、しまね電子申請サービスにより回答を入力してください。学校では配布のみ行います。
- これは調査票を持ち帰ったお子さんの保護者の方がお答えください。
- 調査票を持ち帰ったお子さんは、それぞれ小学生票・中学生票・高校生票を原則として自分で回答しますが、お子さんが自力で回答できない場合等、必要に応じて保護者の方のサポートをお願いします。
- 設問の中での「お子さん」とは、調査票を持ち帰ったお子さんを指します。
- お答えになりたくない質問には無回答のまま、次の質問にお進みください。
- 「その他」を選択した場合は、その内容を具体的にに入力ください。
- ごきょうだいで調査該当の場合、保護者さまへ調査票が複数届く場合があります。その場合はお手数ですがそれぞれのIDで全て同じ内容の回答を入力してください。
- タブレットやパソコン、スマートフォン等からの回答入力が困難な方へ

しまね電子申請サービスにより電子機器を利用した回答入力はどうしても困難な方は、この調査票に回答を直接記入して封筒に入れて回答することもできます。その場合は学校へ依頼して回答用の封筒をもらってください。回答を記入されたらその封筒で郵送してください。

■この調査でわからないことがありましたら、学校ではなく、次のところにお問い合わせください。

しまねけんけんこうふくしぶちいきふくしか
島根県健康福祉部地域福祉課

でんわばんごう 電話番号:0852-22-6878 (でんわうけつけ 電話受付8:30~17:00 どのち しゅくじつ のぞ 土日・祝日を除く)

F A X:0852-22-5448

Eメール:seiho@pref.shimane.lg.jp

調査票

問1 お住まいの市町村を教えてください。あてはまる番号を1つ選択してください。

1. 松江市	2. 浜田市	3. 出雲市	4. 益田市	5. 大田市
6. 安来市	7. 江津市	8. 雲南市	9. 奥出雲町	10. 飯南町
11. 川本町	12. 美郷町	13. 邑南町	14. 津和野町	15. 吉賀町
16. 海士町	17. 西ノ島町	18. 知夫村	19. 隠岐の島町	20. 島根県外

問2 お子さんとあなた(回答者)との続柄は、次のどれになりますか。また、あなたの年代も教えてください。それぞれ、あてはまる番号を1つ選択してください。

つづきから 続柄	1. 父親	2. 母親	3. 祖父
	4. 祖母	5. 兄弟姉妹	
	6. 施設職員・里親等 → 6を選ばれた方は問3以降は問36と問38と問39をお答えください		
	7. その他(具体的に.....)		
ねんだい 年代	1. 20代	2. 30代	3. 40代
	4. 50代	5. 60代	6. 70代以上

問3 お子さんと同居しているご家族の方は、どなたですか。それぞれ、人数も教えてください。あてはまる番号をすべて選択してください。人数はカッコの中に数字で回答してください。

※単身赴任しているご家族も含めてください。

※お子さんが寮や下宿などの場合には、お子さんと生計を同じくしている家族について回答してください。

1. 父親	2. 母親
3. 祖父(.....人)	4. 祖母(.....人)
5. 兄(.....人)	6. 姉(.....人)
7. 弟(.....人)	8. 妹(.....人)
9. その他の親せき(.....人)	10. その他(.....人)

問4 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の状況を教えてください。

あてはまる番号を1つ選択してください。

1. 父母が一緒にいる	2. 母子家庭である	3. 父子家庭である
4. その他(.....)		

問5 通院や通所も含み、ご家族の介護等の状況について、該当するものを選択してください。

あてはまる番号をすべて選択してください。

1. お子さんに病気や障がいがあり看護・介護をしている
2. ご両親に介護・看護の必要があり介護・看護をしている
3. そのほかの家族に介護・看護の必要があり介護・看護をしている
4. 1, 2のいずれも該当しない

問6 あなたの住まいは次のうちどれですか。あてはまる番号を1つ選択してください。

- | | | |
|---------------|--------------------------|---------|
| 1. 持ち家 | 2. 公営住宅 | 3. 公社住宅 |
| 4. 社宅・社員寮 | 5. 借家(マンションやアパート、間借りを含む) | |
| 6. 親・兄弟等の家に同居 | 7. その他(.....) | |

問7 お子さんについて、あてはまる番号をすべて選択してください。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. お子さんは、島根県外からの入学である | 2. お子さんのお父さまは外国人である |
| 3. お子さんのお母さまは外国人である | 4. 1, 2, 3のいずれも該当しない |

問8. お子さんの親の就労状況について、あてはまる番号を1つ選択してください。

	ははおや a) 母親	ちちおや b) 父親
せいしやいん せいきしょくいん かいしややくいん 正社員・正規職員・会社役員	1	1
しよたく けいやくしやいん はけんしよくいん 嘱託・契約社員・派遣職員	2	2
ぱーと・アルバイト・ひやと ひじょうきんしよくいん パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	3	3
じえいぎやう かぞくじゆうじしや ないしよく じゆうぎやう ふく 自営業(家族従事者、内職、自由業、フリーランスを含む)	4	4
はたら せんぎやうしゆふ・しゆふ ふく 働いていない(専業主婦/主夫を含む)	5	5
いない、わからない	6	6

問8の質問で、「5 働いていない」を選んだ方におうかがいします。

問9 働いていない最も主な理由を教えてください。あてはまる番号を1つ選択してください。

	ははおや a) 母親	ちちおや b) 父親
はたらきたいが、希望する条件の仕事がないため	1	1
子育てを優先したいため	2	2
家族の介護・介助のため	3	3
自分の病気や障害のため	4	4
通学しているため	5	5
その他の理由	6	6

問8の a) お母さまで、1から4を選んだ方におうかがいします。

問10 お母さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。

(カッコの中に数字で回答してください)

週に平均(.....)時間程度
 ※複数のお仕事に従事しておられる場合は合算してください。

問8の a) お母さまで、1から4を選んだ方におうかがいします。

問11 お母さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。あてはまる番号をすべて選択してください。

1. 早朝(5時～8時) 2. 夜勤(20時～22時) 3. 深夜勤務(22時～5時)
 4. 土曜出勤 5. 日曜・祝日出勤
 6. その他(具体的に.....)
 7. 平日の日中以外の勤務はない

問8の b) お父さまで、1から4を選んだ方におうかがいします。

問12 お父さまは、1週間に平均何時間、お仕事をされていますか。

(カッコの中に数字で回答してください)

週に平均(.....)時間程度
 ※複数のお仕事に従事しておられる場合は合算してください。

問8の b) お父さまで、1から4を選んだ方におうかがいします。

問13 お父さまは、平日の日中以外の勤務がありますか。あてはまる番号をすべて選択してください。

- | | | |
|-------------------|----------------|-----------------|
| 1. 早朝(5時～8時) | 2. 夜勤(20時～22時) | 3. 深夜勤務(22時～5時) |
| 4. 土曜出勤 | 5. 日曜・祝日出勤 | |
| 6. その他(具体的に.....) | | |
| 7. 平日の日中以外の勤務はない | | |

問14 あなたの世帯は、現在、以下の公的年金と社会保障給付金を受給していますか。

それぞれ、あてはまる番号を1つ選択してください。 ※兄弟姉妹にかかわる手当等も含まれます。

	受給している	受給していない	過去に受給したことがある
(1) 児童手当	1	2	3
(2) 児童扶養手当	1	2	3
(3) 特別児童扶養手当	1	2	3
(4) 年金(遺族年金、老齢年金、障害年金等)	1	2	3
(5) 生活保護費	1	2	3

問15 問14 の公的年金と社会保障給付金以外の収入についてお聞きします。お子さんと生計を共にしている世帯全員の方、おおよその年間収入(税、社会保険料を含む)はいくらですか。あてはまる番号を1つ選択してください。

※ 収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みますが、上記で回答いただいた公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※ 複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまは事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

- | | | |
|-----------------|-----------------|------------------|
| 1. 収入はない(0円) | 2. 1～50万円未満 | 3. 50～100万円未満 |
| 4. 100～200万円未満 | 5. 200～300万円未満 | 6. 300～400万円未満 |
| 7. 400～500万円未満 | 8. 500～600万円未満 | 9. 600～700万円未満 |
| 10. 700～800万円未満 | 11. 800～900万円未満 | 12. 900～1000万円未満 |
| 13. 1000万円以上 | | |

問16 現在、経済的に負担になっているものはありますか。あてはまる番号をすべて選択してください。

1. 食費	2. 被服費(アクセサリ等を含む)
3. 光熱費	4. 教育費(学費、保育費、塾代など)
5. 医療・介護費	6. 家賃
7. 通信費(携帯代など)	8. 交際費
9. 借入金返済	10. 税金(住民税、固定資産税)
11. その他(.....)	
12. 負担になっているものは特にない	

問17 ご家庭の家計について、お答えください。あてはまる番号をすべて選択してください。

1. 赤字であり、借金をして生活している	2. 赤字であり、貯蓄を取り崩している
3. 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	4. 黒字であるが、貯蓄はしていない
5. 黒字であり、毎月貯蓄をしている	
6. その他(具体的に.....)	

問18 過去1年の間に、経済的な理由で、以下の(1、2)について家族が必要とするものを買えないことがありましたか。また同様に経済的な理由で、以下(3～9)のサービス・料金等について支払えないことがありましたか。それぞれ、あてはまる番号を1つ選択してください。

	よくあった	ときどきあった	まれにあった	まったくなかった
(1) 食料	1	2	3	4
(2) 衣類	1	2	3	4

※(1、2)は嗜好品や高価な衣服、貴金属・宝飾品は含みません。

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
(3) 電話料金	1	2	3
(4) 公共料金 (電気代・ガス代・水道代)	1	2	3
(5) 税金(住民税、固定資産税)	1	2	3
(6) 家賃	1	2	3
(7) 住宅ローン	1	2	3
(8) その他の債務	1	2	3
(9) お子さんの学費や部活動の費用	1	2	3

問19 あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。あてはまる番号を1つ選択してください。

	している	していない	
		したくない (方針ではない)	けいざいてき りゆう 経済的な理由
(1) 毎月お小遣いを渡す	1	2	3
(2) 毎年新しい洋服・靴を買う	1	2	3
(3) 習いごと(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる	1	2	3
(4) 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)	1	2	3
(5) 誕生日のお祝いをする	1	2	3
(6) 1年に1回以上家族旅行に行く	1	2	3
(7) クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる	1	2	3
(8) お子さんの学校行事などへ保護者が参加する	1	2	3

問20 あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をすることがありますか。あてはまる番号を1つ選択してください。

	ある	ない		
		けいざいてき りゆう 経済的な理由	じかん せいやく 時間の制約で	ほか りゆう その他の理由
(1) 海水浴に行く	1	2	3	4
(2) 博物館・科学館・美術館などに行く	1	2	3	4
(3) キャンプやバーベキューに行く	1	2	3	4
(4) スポーツ観戦や劇場に行く	1	2	3	4
(5) 遊園地やテーマパークに行く	1	2	3	4

問21 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。

あてはまる番号をすべて選択してください。

- | | |
|-----------------------------|---------------------|
| 1. 子どもの年齢にあった本 | 2. 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ |
| 3. 子どもが自宅で宿題をすることができる場所 | 5. 暖房器具 |
| 4. 家電製品(洗濯機・炊飯器・掃除機・電子レンジ等) | 7. 携帯電話 |
| 6. 冷房器具 | 9. 新聞の定期購読(ネット含む) |
| 8. インターネットにつながるパソコン | 11. 世帯人数分のベッドまたは布団 |
| 10. 世帯専用のおふろ | 13. あてはまるものはない |
| 12. 急な出費のための貯金(5万円以上) | |

問22 あなたのご家庭では、お子さんに対して、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。

それぞれ、あてはまる番号を1つ選択してください。

	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない
(1) 携帯電話やスマートフォンの使い方についてルールや約束をつくっている	1	2	3	4
(2) お子さんの良いところをほめている	1	2	3	4
(3) お子さんが悪いことをしたらきちんと叱っている	1	2	3	4
(4) お子さんに本を読むようすすめている	1	2	3	4
(5) お子さんの心配事や悩みごとの相談によく乗っている	1	2	3	4

問23 お子さんは、ふだん「朝食」と「夕食」を誰と一緒に食べていますか。

あてはまる番号を1つ選択してください。

	朝食	夕食
(1) 家族(保護者やきょうだい)	1	1
(2) 家族以外のおとな	2	2
(3) きょうだいなどの子どもだけ	3	3
(4) ひとりで	4	4
(5) 食べない	5	5

問24 お子さんの「朝食」と「夕食」には、ふだんどういった食事を用意していることが多いですか。

それぞれあてはまる番号を1つ選択してください。

※設問中の種別は、主食(ごはん、パン、麺類等の料理)、主菜(魚介類、肉類、卵類、大豆・大豆製品を主材料とした料理)、副菜(野菜類、海藻類、きのこ類を主材料にした料理)をいいます。

	朝食	夕食
(1) 主食・主菜・副菜のそろった食事	1	1
(2) 主食・主菜の食事	2	2
(3) 主食・副菜の食事	3	3
(4) 主食のみの食事	4	4

問25 あなたは、夏休みなどお子さんが長期の休暇のとき、子どもの昼食をどのようにしていますか。

あてはまる番号を1つ選択してください。

1. 子どもと一緒に食べている	2. 弁当等を用意している
3. 食事代を渡している	4. 特に何もしていない

問26 お子さんの健康状態を教えてください。あてはまる番号を1つ選択してください。

1. よい	2. まあよい	3. ふつう	4. あまりよくない	5. よくない
-------	---------	--------	------------	---------

問27 過去1年間に、お子さんを医療機関で受診させたほうがよいと思ったが、実際には受診できなかったことがありましたか。あてはまる番号を1つ選択してください。

1. あった → 問28 へ	2. なかった → 問29 へ
----------------	-----------------

問27 で「1. あった」を選んだ方におうかがいします。

問28 受診できなかった理由は何ですか。最も近い番号を1つ選択してください。

1. 子どもが受診しなかった
2. 医療機関までの距離が遠く、通院することが困難であった
3. 多忙で、医療機関に連れて行く時間がなかった
4. 自分の健康状態が悪かった
5. 公的医療保険に加入しておらず、医療費の支払いができなかった
6. 公的医療保険に加入していたが、医療機関で自己負担金を支払うことができないと思った
7. その他(具体的に.....)

問29 あなたの健康状態を教えてください。あてはまる番号を1つ選択してください。

1. よい 2. まあよい 3. ふつう 4. あまりよくない 5. よくない

問30 お子さんに、どの段階までの教育を受けさせたいと考えていますか。あなたのお考えに最も近い番号を1つ選択してください。

1. 中学(中学部) 2. 高等学校(高等部) 3. 高等専門学校
4. 短期大学、専門学校、高等学校等専攻科 5. 大学またはそれ以上 6. まだわからない

問31 その理由は、何ですか。最も近い番号を1つ選択してください。

1. お子さんがそう希望しているから 2. 一般的な進路だと思うから
3. お子さんの学力から考えて 4. 保護者としての希望
5. 家庭に経済的な余裕がないから
6. その他(具体的に.....)
7. 特に理由はない

問32 あなたは、お子さんの病気のときや、ご自身の病気や用事のとき、また、子育てや暮らしのこと、自分自身のことなどで困ったり、悩んだりしたときに誰に(どこに)相談しますか。相談できる人や頼れる人はいますか。

「相談できる人、頼れる人がいる」場合、1～12のあてはまる番号をすべて選択してください。

「いない 13」又は「相談しない、頼らない 14」の場合には、それを選択してください。

相談できる人や頼れる人がいる	
かぞく しんぞく 家族・親族	1
ゆうじん ちじん 友人・知人	2
きんじよ しよくば ひと 近所の人・職場の人	3
がっこう せんせい 学校の先生	4
スクールカウンセラー	5
スクールソーシャルワーカー	6
みんせいいいん じどういいん 民生委員・児童委員	7
こうてききかん しゃかいふくしきょうぎかい そうだんまどぐち 公的機関や社会福祉協議会の相談窓口	8
みんかん しえんだんたい 民間の支援団体	9
でんわ そうだん 電話で相談できる場所	10
SNS などインターネットの相談サイト	11
その他(.....)	12
いない	13
相談しない、頼らない	14

問33 あなたは次の公的^{つぎ}制度^{こうてきせいど}や相談^{そうだんきかん}機関^{しえん}、支援^しサービス^{サービス}を知^しっていますか。

それぞれ、あてはまる番号^{ばんごう}を1つ^{せんたく}選択^{せんたく}してください。

	りよう 利用 ^{りよう} している	りよう 利用 ^{りよう} したことが ある	りよう 利用 ^{りよう} した ことはないが し 知っている	せいど 制度 ^{せいど} を し 知らない
(1) 生活 ^{せいかつ} 福祉 ^{ふくし} 資金 ^{しきん} 貸付 ^{かしたつ} 制度 ^{せいど}	1	2	3	4
(2) 母子 ^{ぼし} ・父子 ^{ふし} ・寡婦 ^{かふ} 福祉 ^{ふくし} 資金 ^{しきん} 貸付 ^{かしたつ} 制度 ^{せいど}	1	2	3	4
(3) 生活 ^{せいかつ} 保護 ^{ほご} 制度 ^{せいど}	1	2	3	4
(4) 生活 ^{せいかつ} 困窮 ^{こんきゆう} 者 ^{しゃ} 自立 ^{じりつ} 支援 ^{しえん} 制度 ^{せいど}	1	2	3	4
(5) 就学 ^{しゅうがく} 援助 ^{えんじょ} 制度 ^{せいど}	1	2	3	4

問34 あなたのご家庭^{かてい}では、お子^こさんのために就学^{しゅうがく}援助^{えんじょ}を受け^うていますか。

あてはまる番号^{ばんごう}を1つ^{せんたく}選択^{せんたく}してください。

※「就学^{しゅうがく}援助^{えんじょ}」制度^{せいど}は、経済^{けいざい}的な理由^{りゆう}により就学^{しゅうがく}が困難^{こんなん}な子ども^こたちの保護^{ほご}者^{しゃ}に対して^{たいし}て、援助^{えんじょ}を行^{おこな}い、子ども^こたちが等^{ひと}しく義務^{ぎむ}教育^{きょういく}を受け^うけることができるようにするための制度^{せいど}です。生活^{せいかつ}保護^{ほご}法^{ほう}に規定^{きてい}する要保^{ようほ}護^ご者^{しゃ}またはそれ^{じゆん}に準^{ていど}ずる程度^{こんきゆう}に困窮^{こんきゆう}していると市町^{しちやう}村^{そんちやう}長^{みと}が認め^{ぼあい}た場合^{たいしやう}に対^{たい}象^{しやう}となります。

※特別^{とくべつ}支援^{しえん}教育^{きょういく}就学^{しゅうがく}奨励^{しょうれい}費^ひは除^{のぞ}きます。

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 1. 受け ^う ている → 問36 へ | 2. 受け ^う ていない → 問35 へ |
| 3. わから ^わ ない → 問36 へ | |

問34 で「2. 受け^うていない」を選^{えら}んだ方^{かた}におうかがいします。

問35 受け^うていない理由^{りゆう}は何^{なん}ですか。次^{つぎ}のうち最^もも近^{ちか}い番号^{ばんごう}を1つ^{せんたく}選択^{せんたく}してください。

- | |
|--|
| 1. 申請 ^{しんせい} しなかつた(申請 ^{しんせいやうけん} 要件 ^み を満 ^み たしていないと判断 ^{はんだん} した) |
| 2. 申請 ^{しんせい} しなかつた(申請 ^{しんせい} の仕 ^{しかた} 方 ^{かた} がわからなかつた) |
| 3. 申請 ^{しんせい} しなかつた(申請 ^{しんせい} するこ ^{てい} に抵抗 ^{ていこう} があつた) |
| 4. 申請 ^{しんせい} しなかつた(必要 ^{ひつよう} ないと判断 ^{はんだん} した) |
| 5. 申請 ^{しんせい} したが、認定 ^{にんてい} されなかつた |
| 6. 就学 ^{しゅうがく} 援助 ^{えんじょ} 制度 ^{せいど} を知らなかつた |
| 7. その他 ^た (具 ^ぐ 体的 ^{たいてき} に.....) |

問36 家や学校以外で、以下のような場所をお子さんに利用させていますか。また、利用させていない場合でも、利用させたいと思いますか。それぞれ、あてはまる番号を1つ選択してください。

	利用させている	利用させていない		
		利用させてみたい	利用させたくない	わからない
(1) 無料又は低料金で、勉強を教えてくれる場所	1	2	3	4
(2) 無料又は低料金で、子どもだけで安心してご飯を食べに行ける場所(子ども食堂など)	1	2	3	4
(3) 自分や家族、友達などのことを相談できる人がいる場所(電話やネットの相談含む)	1	2	3	4

問37 あなたの生活は、新型コロナウイルス感染症が拡大する前(令和1年)と、現在を比べてどのように変わりましたか。それぞれ、あてはまる番号を1つ選択してください。

	増えた	減った	変わらない
(1) 世帯全体の収入	1	2	3
(2) 生活に必要な支出	1	2	3
(3) 家族が家庭内で一緒に過ごす時間	1	2	3
(4) 家族が一緒に出かける機会	1	2	3
(5) お子さんとお話をする事	1	2	3
(6) 家庭内で言い争ったり、もめごとが起こること	1	2	3
(7) あなた自身がイライラや不安を感じたり、気分が沈むこと	1	2	3

問38 あなたは、次の子どもに関する取組で、県や市町村に力を入れてほしいと思うことはなんですか。

1～12については、あてはまる番号を上位3つまで選択してください。

1. 妊娠期からの子育て家庭への支援	(例)・妊娠や子育てに関することを相談できる場や親子同士の交流の場の整備 ・産婦人科や小児科などの医療の充実 など
2. 子育ての経済的負担を軽くする	(例)・保育料、子どもの医療費の軽減 ・教育にかかる費用の軽減 など
3. 0才から小学校に入るまでの子どもの教育や保育の充実	(例)・幼稚園、保育所、認定こども園などでの色々な人との触れ合いや様々な体験活動の実施 など
4. 小学校・中学校・高校で、心身の健康や確かな学力を身につける	(例)・基礎的な学力の定着 ・創造力や感性、豊かな心を育む など
5. 家庭や学校以外で子どもが安心して過ごせる場所の充実	(例)・保育所や放課後児童クラブの充実
6. 子育てしながら働きやすい環境づくり	(例)・親が育児や子どもの看病などの休みを気兼ねなく利用できる ・子育て中の勤務時間の短縮 など
7. 安心して子育てできるまちづくり	(例)・公共施設などのバリアフリー化(だれでも使いやすくする)や乳幼児を連れた家族が安心して外出できる環境の整備 ・通学路や公園などの防犯環境の整備や交通安全教育 など
8. 児童虐待(体罰や暴言、育児放棄(※)など)の防止	※ 子どもが食事を与えてもらえなかったり、病院に連れて行かなかつたりすること
9. 家族と暮らすことができない子どもへの支援	(例)・施設(※1)や里親(※2)での受け入れと自立支援 ・家族と暮らすことができない子どもが家庭的な環境で生活できるように里親を増やす など ※1 ここという施設とは、家族と暮らすことができない子どもが共同で生活する場所のこと ※2 里親とは、家族と暮らすことができない子どもを自らの家庭へ迎え入れて一緒に生活する人のこと
10. ひとり親家庭への支援	(例)・親の就業(仕事につくこと)や子育て、養育費や面会交流の取り決めなどへの支援 など
11. 障がいのある子どもやその家族への支援	(例)・障がいの種類や程度に応じた医療や福祉サービスを受けられる仕組み ・障がいのある子どもひとりひとりの自立と社会参加を目指した、職業訓練や就業支援 など
12. その他(具体的な取組を問39に記載してください。)	
13. 特になし	
14. わからない	

問39 前問38で1～11を選択した場合、理由があれば教えてください。特に理由がない場合は、記載しなくても構いません。また、12(その他)を選択された場合は、具体的な取組を記載してください。

えら 選んだ番号	りゆう 理由(自由に記載)